



三陽図書館ニュース



NEW

5A73

著：詠坂 雄二

ポプラ社全国図書館POPコンテスト

ポプラ社が「2023 全国学校図書館POPコンテスト」を開催いたします。

応募期間は2023年7月1日～11月30日です。

詳しい内容は図書館の廊下にポスターを貼っています。応募希望者は必ず司書にご相談下さい。みなさんのご参加お待ちしております！！

目指せPOP王！

熱い気持ちをPOPに描こう！

ご参加ください



NEW

世界から守ってくれる世界

著：塚本 はつ歌



第7回暮らしの小説大賞受賞作！

誰かに認められたい。でも自分は自分—不仲な両親の間で、体と心が2つに裂かれるような痛みを味わう薫子。性的違和を感じ、ある日突然セーラー服で登校し始めるクラスメイトの中鉢。それぞれが抱える戸惑いに互いにシンパシーを覚え、心友となった2人が見つけた「居場所」とは……。

14歳の主人公達が抱える葛藤や揺れ動く心情が、細やかに、時にユーモラスに描かれていて、するりと入り込むことができる物語です。しかし、テーマはなかなか重いものがてんこ盛りです。『理解』と『受け入れる』の違い、ともすると傲慢になってしまう…薫子がハッとした時、私もハッとさせられました。『差別』とはこんな気持ちから生まれるのかもしれない。もがき苦しみながらも勇気を出して前に進んでいく2人の姿に、私達大人がしっかり考えなければならぬ、と強く感じました。

今悩みがある人、勇気が欲しい人におススメの1冊です

意味を見出すな。名付けるな。謎を解くな。
おまえが事件を止めたいなら。

関連性不明の不審死の共通項は身体に残された「罪」の字。それは、存在しないにも拘わらず、パソコン等では表示されるJISコード「5A73」の文字、幽霊文字だった。刑事たちが、事件の手掛かりを探る中、新たな死者が……。この文字は一体何なんだ？

『5A73』は、不審死を遂げた人物の身体に残された「罪」という文字を分析することで事件を追うという物語です。途中語られる文字の解釈も面白く、知識欲も刺激されまくりで、本好きならハマるのも納得！のおもしろさでした。はたして刑事たちは謎を解くことができるのでしょうか？ベタなミステリに飽きた方にぜひ読んでほしいです。



アメトーク！
で大反響！！

《文学よもやまクイズ》

Q.このあらすじはどの作品でしょう？

靴職人を志す高校生の主人公は、雨の日になると、公園の東屋で靴のスケッチを描いていました。ある雨の日、謎めいた年上の女性と出会って……。

A 市川拓司『いま、会いにゆきます』

B 新海誠『小説 言の葉の庭』

C 道尾秀介『龍神の雨』

©少年写真新聞社 2023

答えは館内に掲示してます！

【作成者】下條/永田